

教育研究評議会（第 200 回）議事要旨

- I. 日 時 2020 年（令和 2 年）6 月 30 日（火） 15:32～16:37
- II. 場 所 オンライン会議（Zoom）
- III. 出席者 林学長、今井理事・副学長、平林理事・事務局長、犬飼理事、中山副学長・附属図書館長、武田副学長、松隈副学長、青山大学院総合国際学研究院長・研究科長、川村大学院国際日本学研究院長・国際日本学部長、山口言語文化学部長、真島国際社会学部長、星アジア・アフリカ言語文化研究所長、佐野大学院総合国際学研究院副研究院長、村尾大学院国際日本学研究院副研究院長、黒澤言語文化学部副学部長、松永国際社会学部副学部長、シートン国際日本学部副学部長、近藤アジア・アフリカ言語文化研究所副所長（合計 18 名）
- 陪席者 桑原監事 外
- IV. 資 料
1. 教育研究評議会（第 199 回）議事要旨（案）
 2. 教員公募要項（南アジア・近現代社会研究、南アジアのベンガル語圏地域研究）
 3. 規程の制定及び改正について
 4. 入試改革に関する検討事項について
 5. 大学等間国際学術交流協定の更新について
 6. 英語スピーキングテストの導入延期について

○ 前回（第 199 回）議事要旨の確認について

林学長から、資料 1 に基づき、教育研究評議会第 199 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

V. 議 題

<審議事項>

1. 教員採用人事について

青山大学院総合国際学研究院長から、資料 2 に基づき、同研究院において 2021 年度に採用を予定している教員の公募 2 件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 規程の制定及び改正について

最初に、林学長、武田副学長、松隈副学長から、資料 2 に基づき、2020 年度からの高等教育の修学支援新制度開始に伴い、次の関係規程を制定・改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・「入学金の免除及び徴収猶予取扱規程」を改正
- ・「授業料の免除及び徴収猶予並びに寄宿料の免除取扱規程」を廃止し、「授業料の免除及び徴収猶予取扱規程」と「寄宿料の免除取扱規程」とに分けて制定
- ・「学則」「大学院学則」を改正

続いて、林学長から、「授業料その他費用に関する規程」について、言語文化学部・国際社会学部の 2021 年度前期日程試験への英語スピーキングテスト導入が 1 年延期されたことに伴い改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 入試改革について

今井理事から、資料4に基づき、入試制度の変更案について説明があり、審議の結果、次の点については修正または継続審議することとした上で、これを承認した。

(主体性評価の実施について)

- ・Web出願時に入力する「高校時代に取り組んだことや、将来に向けての意欲についての自己評価」部分は、当てはまるもの「すべて」にチェックを付けさせる。
- ・公表する内容については、引き続き検討する。

(アドミッションポリシーの修正について)

- ・スピーキングテストについては、言語文化学部・国際社会学部の2021年度前期日程試験への導入延期に対応させた記載にする。
- ・「高大接続改革答申に基づく学力の3要素」の文言については、3要素の内容を具体的に記載する。

4. 大学等間国際学術交流協定の更新について

松隈副学長から、資料5に基づき、次の4件の国際学術交流協定の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・開南大学（台湾）
- ・パリ政治学院（フランス）
- ・リオ・デ・ジャネイロ州立大学（ブラジル）
- ・エクス・マルセイユ大学（フランス）

<報告事項>

1. 英語スピーキングテストの導入延期について

今井理事から、資料6に基づき、言語文化学部・国際社会学部の2021年度前期日程試験において予定していた英語スピーキングテストの導入を1年延期することについて、報告があった。

2. その他

○ 2021年度入学者選抜日程等について

林学長から、国立大学の2021年度入学者選抜の日程等に係る検討状況について、次のとおり報告があった。

- ・大学入学共通テストの追加2日程（1月30日・31日及び2月13日・14日）がどのような規模になるか、現時点では不明である。
- ・新型コロナウイルス感染症対応として、各大学の個別学力検査についても追試験等の措置を求められている状況である。

○ 林学長から、次回の教育研究評議会については、7月28日（火）に開催を予定している旨、連絡があった。

以上